

わたしたちの学校(7)

小山小学校

豊かな地域環境と 全国の小山小学校ネットワークを活かして

本校は昭和49年4月に本市11番目の小学校として開校しました。本年度創立30周年を迎え、11月には創立30周年記念式典を挙行しました。

本校の特色として「東京都農業体験モデル校」としての農業体験活動、保護者・地域の方々と共に活動を進めている読書活動の充実、「愛鳥モデル校」として3年生の総合的な学習の時間や農園での収穫物を利用した活動があげられます。

本年度は、30周年をきっかけとして総合的な学習の時間で小山小学校について学習をした学年があり、全国には本校を含めて9校の



町田市立小山小学校との交流事業

小山小学校があることがわかりました(おやまと読む学校もありました)。本年度開設した学校ホームページ上でも小山NETというページを作り、全国の小山小学校とネットワークを組むとともに、メールを通して交流の試みも行いました。学校紹介や手紙を郵送したり、返事を頂戴したりといった交流も進めています。

11月の学習発表会では遠路大分県から閉校になってしまった小山小学校の統合先校の教頭先生が参観にいら

してくださったり、11月には町田から5年生が学校訪問に来校したり、12月には本校児童が流山市を訪問したりと直接顔を合わせた交流の輪も広がっています。

全国にたくさん的小山小学校があることを知ることが、子どもたちは改めて自分たちの地域や学校を見つめ直し、地域や学校の良さに気づき、自信や誇りをもつてくれました。

今後も、全国の小山小学校との交流を続けていくと共に、本校の特色や児童の活動を広く発信していくためのホームページの充実に向けていきたいと考えております。

(主幹 菅沢茂樹)

下里中学校

「歴史」の

下里中学校のシンボルは「辛夷(こぶし)の花」です。まだ風冷たき中にも、清楚な純白の花を開く辛夷のように、清らかでみずみずしい子どもたちを育てることをモットーとして、学校の歩みを続けてきました。

昇降口前の辛夷の木には、東久留米市の鳥、オナガが登場する生徒を出迎えます。

学校は校歌にある縄文時代の「新山(しんやま)遺跡」の上に建てられており、敷地内の柄鏡型(えかがみ)がた、竪穴式住居遺跡はいつでも見ることができるよう、透明パネルでおおわれて保存され、いにしえ遠き縄文の先人たちの営みを偲ぶことができます。

本校は、昭和53年に六番目の公立中学校として、桜

並木の白山公園や深い森に囲まれた柳窪天神社、そして、北原公園と長神寺等と緑あふれる学区域に開校いたしました。

教育目標は「知性を高めよう 心身を鍛えよう 広く思いやろう」であり、それらを一人ひとりの生徒が身に付けるため、開校5年目に2年生の学級から始まったボランティア活動を23年にわたって継続しております。年々全校的教育実践として広がり定着化が進み、今年度からは東久留米市社会福祉協議会のボランティア

ティアチャレンジ校の指定を受け、夏休みの体験ボランティアスクールに始まり、全校生徒がそれぞれ自分ができることを探し活動しています。

老人ホーム・保育園・福祉施設等でのボランティア

体験に加え、上級学校訪問や職場体験を通して、自ら考え判断し行動できることを本校の良き伝統として、これからも維持・発展させてまいります。

(教頭 佐藤純一)

神宝小学校

「フリン」学習発表会

ここにこの学校、どこだっけ? それ、その通りのつきあたりノ正門前へ行ったらばノ子どもがそるってここに

11月19・20日に行いました学習発表会における四年生の群読の一部です。学習発表会には、子どもたちの一層の成長を願って、担任たちが、材料集め・脚本作り・脚色・演出等に苦心しました。

その結果、一年生は、かわいいホタルやリスが仕上がりました。早口言葉の見

事な発表には、会場から拍手がわきおこりました。

二年生のスイミーは、黒い目の魚を果たす魚を中心に、舞台を上手に使って演技することができました。

三年生の「十一匹の猫」も、元気で歯切れのよい声で演じることができました。

わかば学級は、来年の開校三十周年を視野に、神宝小学校の歴史を劇で表現しました。子どもたちの歌った「大切なたからもの」というテーマ曲に、観客は涙



学習発表会での演奏

練習の成果がよく出ています。五年生は、合唱と合奏。した。上手な演奏でした。

六年生は、マザアス訪問の様子や高齢者への理解を深める発表でした。六年生の発表には、確かな成長ぶりがにじみ出て、しっかりとした人生を切り拓いていくであろう強い自覚や責任感等があふれていました。

いずれの発表も、子どもたちは大きな声で、堂々とした演技・演奏・発表ができました。そして、学習発表会を行うにあたっての、担任たちの願い「なるべく子どもたちで、よりよいものを目指す。自信を育てる」は、翌日からの学校生活に、成果となって現れました。いつも笑顔の神宝小学校です。

(教頭 萩尾智子)

教育委員会の動き

第6回定例会(7月5日)
(諸報告)
●市議会(第2回定例会)報告について
他1件
第1回臨時会(7月15日)
(議案)
◆教育委員会職員の懲戒処

分について
第7回定例会(8月9日)
(議案)
◆東久留米市立小中学校心身障害学級使用教科用図書
の採択について
◆東久留米市立小学校使用教科用図書の採択について

第8回定例会(9月1日)
(諸報告)
●平成16年度一般会計9月補正予算案について
他3件
第9回定例会(10月5日)
(議案)
◆東久留米市立学校薬剤師の委嘱について

第2回臨時会(10月18日)
(議案)
◆東久留米市立学校通学区域に関する規則の一部改正について
第10回定例会(11月5日)
(諸報告)
●東部地域の学校適正配置等に関する懇談会の開催について
他5件

◆東久留米市社会教育委員の委嘱について
◆東久留米市教育委員会委員長及び委員長職務代理者の選挙について
◆議席の指定について



夏体験ボランティア活動

市立第五小学校が学校給食優良校として文部科学大臣賞を受賞されました。

学校では特色ある教育活動に「食の教育」をあげ、食指導が児童の健全なる心身の発達にもとより、人格形成に極めて重要な理念のもとで充実を図っています。その中心に給食指導をあげ、学校長をはじめ全職員で、安全で楽しい給食を通し、児童に豊かな人間関係を築くための指



みんなで楽しく「なかよし給食」

平成16年度の表彰

文部科学大臣賞

第五小学校

東久留米市の学校保健関係者のなから、優れた功績があったとして、次の方が東京都教育委員会表彰を受賞されました。(敬称略)

【受賞者】鈴木晋久(第三小学校・学校歯科医、小林みどり(第十小学校・養護教諭)

導が高く評価されました。

東京都教育委員会表彰